

出羽わんぱく学校 ～いろんな野菜つくつてみよう～

7月3日(日)、出羽地区の地域学校である「出羽わんぱく学校」を行いました。今回は5月に植えたスイカ畑のまわりにカラスやタヌキの侵入を防ぐための柵などを設置する作業を行いました。

今日は出羽地区の小学生と保護者29名が参加し、スイカの苗を植えた畑で、カラスやタヌキなど鳥獣被害にあわないための対策を行いました。

タヌキ対策としては、トタンで柵を設置する作業を、カラス対策としては、黒いポリ袋と針金ハンガーでカラスに似せたものをつくり、紐で逆さにつるして畑の周りにぶら下げる作業をしました。カラ



親子一緒にトタンの設置作業を行いました



カラスよけ、どう作ろうかな?



スヨケの作業では、参加した子ども達は班ごとにどんな形に作るか話し合い、試行錯誤しながら楽しそうに作業を行っていました。



コウモリが間歩から出てくるところを観察中



スイカ畠の鳥獣対策完了!

わんぱく学校番外編 コウモリの観察

7月8日(金)、田所地区の「地域学校ハンザケ」が主体に実施した通学合宿のなかで、久喜銀山水抜間歩に生息しているコウモリの観察会を行いました。通学合宿には参加していなかつた出羽地区の6年生の児童3名も観察しながら、桑原一司先生にその種類や特徴などを説明していただきました。



「文芸の会」今月の一首
野面なる石垣積みし二米
亡夫の仕事の厨より見ゆ
佐田光子



どんな七夕飾りを作ろうかな?



上手にできたよ!



七夕をイメージしたソーメンとようかん・牛乳かん



ソーメンおいしそ!

七夕をイメージしたソーメンとようかん・牛乳かんで楽しく会話をしながら、折りづくりを行いました。参加者は6つのテーブルに分かれ、各テーブル毎に七夕飾りづくりを行いました。参加された大人の皆さんも元気いっぱいの園児さんと一緒に楽しく会話をしながら、折り

紙を折つたり切り貼りをして色とりどりの飾りを作りました。また、短冊にはそれぞれの願い事を書き、飾りと一緒に入竹に飾り付けました。飾り付け後には、ふるさとの味研究会の皆さんに作っていただいた軽食をみんなで食べました。七夕をイメージして作られたソーメンとようかん・牛乳かんを美味しくいただき、楽しいひとときを過ごすことができました。

フィンランド特別講演会

- 日時 8月11日(木)10:00~11:30
- 場所 田所公民館
- 演題 「フィンランドってどんな国」
- 講師 元フィンランド兼エストニア全権大使 長谷川憲正氏

※参加費無料ですのでお気軽にご参加ください!

出羽いきいき大学 &出羽保育園 七夕交流会

7月5日(火)、出羽保育園の園児さんと出羽いきいき大学やグループホームあすなの方に参加していただき、七夕交流会を開催しました。

参加者は6つのテーブルに分かれ、各テーブル毎に七夕飾りづくりを行いました。参加された大人の皆さんも元気いっぱいの園児さんと一緒に楽しく会話をしながら、折り



ソーメンおいしそ!

主事のひとこと

7月2日に町内各地区の地域学校の関係者が集まり、「地域学校交流会」が開催され、事例発表と香川大学の清國祐二先生の講義などが行われました。出羽でも「出羽わんぱく学校」として取り組んでいくのですが、この交流会に参加し、子ども達のために地域の方をもっと巻き込みながら取り組む必要があると感じたところです。皆さん、声かけしますので是非協力ください。(三浦)

●日時 8月11日(木)10:00~11:30

●場所 田所公民館

●演題 「フィンランドってどんな国」

●講師 元フィンランド兼エストニア全権大使 長谷川憲正氏

※参加費無料ですのでお気軽にご参加ください!